

## 榎野川河口域・干潟自然再生協議会委員の募集について

### 1 趣旨

榎野川河口域・干潟自然再生の取組を、地域の方々に参加と協力をいただきながら進めるため、平成16年8月榎野川河口域・干潟自然再生協議会（以下「協議会」という。）が設立され、現在、57名の委員により運営されています。これまで、10回の委員会では、協議会の枠組み、自然再生の全体的な取組の方向を定める「全体構想」の策定、全体構想に基づいたワーキンググループによる取組等を行ってきました。このたび設置要綱に基づき、自然再生活動に自主的かつ積極的に取り組んでいただける個人や団体等の関係者を、協議会委員として募集します。任期は平成22年4月から平成24年3月末までの2年間です。本協議会へ参加していただき、榎野川河口域・干潟の自然再生活動の推進にご協力をお願いいたします。

### 2 応募期間

平成22年3月1日（月）～平成22年3月30日（火） 必着

### 3 応募資格

計画段階から事業実施及び維持管理段階に至るまで、自然再生事業に関する活動に自主的かつ積極的に取り組む意志のある個人または団体・法人。応募は個人若しくは団体・法人のどちらか一方でお願いします。

※ 応募用紙に記載漏れがある場合又は応募の動機など、応募用紙への記入内容によっては、ご参加いただけない場合があります。

#### (1) 個人

平成22年4月1日現在満18歳以上で、原則として榎野川流域（山口市）及びその周辺市（宇部市、防府市）に在住する者又は在勤する者。

#### (2) 団体・法人

原則として、榎野川流域（山口市）及びその周辺市（宇部市、防府市）で活動する市民団体、NPO法人、その他の法人。（原則として1団体・法人につき1名（代表者のみ）。登録委員の代理出席（当該団体・法人に所属する者に限る。）可）

### 4 応募方法

応募用紙（裏面）のすべての欄に記入し、封書またはFAXで応募してください。

### 5 応募・問い合わせ先

山口県環境生活部自然保護課 自然共生推進班

〒753-8501 山口市滝町1-1 電話：(083)-933-3060 FAX：(083)-933-3069

### 6 協議会

#### (1) 役割

- ① 自然再生事業の実施計画案の協議
- ② 自然再生事業の実施に係る連絡調整
- ③ その他必要な事項

#### (2) メンバー構成

協議会は公募により参加する委員の他、学識経験者、関係地方公共団体、関係行政機関で構成します。

#### (3) 委員会の開催等

委員会の開催は、原則として、土曜日・日曜日・休日とします。

なお、委員会への出席に係る費用については委員の自費となります。

※ 応募用紙等は「榎野川河口域・干潟自然再生協議会」のホームページからも入手できます。

<http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/fushino/index.html>

山口県自然保護課自然共生推進班 宛

FAX : (083) 933-3069

「榎野川河口域・干潟自然再生協議会」委員応募用紙

1.団体・法人名	2.所在地

※ この欄は、個人で応募の場合は記入不要です。

3.氏名（代表者名） (役職) (氏名)	4.性別 男・女	6.年齢 歳	7.電話番号及び fax 番号
5.住所 〒	8.Eメール <sup>ド</sup> レス※アドレスをお持ちの方 @		

※ 役職は、個人で応募の場合は記入不要です。

※ 個人情報に係るものは事務局で厳正に管理します。

9. 応募の動機、榎野川河口干潟等の自然再生に向けて取り組みたい事項
10. 榎野川河口干潟等の環境に対する想いと課題
11. 榎野川河口干潟等の保護活動に関する活動歴がある場合はその内容

12. ワーキンググループの参加について		
現在運営しているワーキンググループは以下のとおりです。どのワーキンググループに参加されるのか、参加希望の欄に○印を記入願います。(複数可)		
ワーキンググループ名	検 討 内 容	参加希望
泥干潟 WG	豊かな泥干潟(中潟)の再生	
砂干潟 WG	豊かな砂干潟(南潟・新地潟)の再生	
カブトガニ WG	カブトガニ産卵場保全生息状況の把握等	
アマモ WG	豊かなアマモ場(山口湾)の再生	
浅場 WG	豊かな浅場(きらら浜沖等)の再生	
泥浜・レク干潟 WG	豊かな泥浜・レク干潟(相原沖)の再生	
後浜 WG	豊かな後浜(背後地:土路石川河口)の再生	
観察 WG	現状干潟(深溝地先、岩屋地先等)の観察・維持	
調査研究・モニタリング WG	河口干潟等の課題の解明や再生方法検討等の研究等	
環境学習・普及啓発 WG	干潟観察会、自然体験などの環境学習・教育の場づくり	
ネットワーク・地域づくり WG	住民参加の仕組みづくり、産学官民のネットワークづくり等	

※ この欄は、書ききれない場合別紙でも結構です。